

# 社党対策委が発足

社会党は水俣問題の解決促進をはかるため、六日の国会対策委員会で水俣特別対策委員会の結成を決め同日発足した。関係する政府機関で責任の所在がわからず国会では各委員会などが個別にとりあげ

ている状態で、解決への道がひらかないというのが結成の理由。水俣問題が全面的に解決するまで置かれるが、近くその第二回会合をひらき漁民救済、原因究明、予算などの対策方針を決定する。構成

メンバーは熊本、鹿児島両県選出の衆、参両院社党議員が中心となり、社労委、農林水産委など関係する委員会の社党理事、党所属の医師となっている。

▽委員長 赤路友蔵（衆、鹿児島）▽副委員長 川村継戦（衆、熊本）▽事務局長 森中守義（参、熊本）▽委員 松前重義（衆、熊本）坂本泰良（衆、熊本）内村清次（参、全国）矢嶋三義（参、全国）小柳勇（参、福岡）小牧次生（衆、鹿児島）佐多忠隆（参、鹿児島）光村基助（参、全国）鶴岡哲夫（参、全国）など。